

事業所名		楡の会 あけぼの				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		6 月		1 日					
法人（事業所）理念		・障がい問わず、年齢問わず療育を提供し、障がい発達保障にむけて支援する。 ・どんなに障がいが重くても、地域生活をその人らしく豊かに送る事ができるよう支援する。																	
支援方針		・重症心身障害や身体介助・医療的ケアが必要な中高生が小集団の活動を通して、人とかわりながらその人らしく社会参加をする経験を積み重ねられるよう特性に合わせながら支援します																	
営業時間		9 時		30 分		から		15 時		45 分		まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活	・生活リズムや身体状況・健康状態、学校での過ごし方の把握に努めます。 ・支援者と協力しながら日常生活動作を積極的におこない、『やってみよう』と思う気持ちを増やしていきます。																	
	運動・感覚	・安定した姿勢保持や上下肢の介助を行い、活動を通して『できた！』と思える経験を積み重ねる支援をおこないます。 ・様々な感覚を体験できるような活動を提供します。																	
	認知・行動	・生活に般化できる活動を提供し、様々な感覚を経験する事で、色々な概念が形成されるよう支援します。																	
	言語コミュニケーション	・自分の思いを理解してもらう経験や認められる経験を通し、考えを伝えようとする気持ちや、周囲の人の話を聞こうとする意欲を育みます。 ・人との関わり合いを積み重ねる中で、気持ちを受け取ろう・伝えようとする意欲を支え、コミュニケーション能力の向上を目指します。																	
	人間関係社会性	・活動を通して自分の得意を見つけ、周囲の人と関わり合う事を楽しいと実感し、人への関心や関りの意欲を高めていくと共に、自分らしい関わり方を身に着けていく支援をおこないます。																	
家族支援		・発達や特性についてご家族と共に考え、ご家庭での過ごし方が充実できるよう支援します。 ・成長に伴うお子様の心の変化を共有し、その思いを尊重しながら寄り添う支援をおこないます。								移行支援		・ライフステージが変わる時に、ご本人の意思やご家族の考えをお聞きしながら、安心して次のステージへ進めるよう相談支援を行い、関係機関との連携を図ります。							
地域支援・地域連携		・学校や関係機関と適宜連携します。								職員の質の向上		・課内研修の実施 ・法人における全体研修（実践発表・コンプライアンス・接遇・ひやりんシアクション報告等）や法定研修（虐待防止及び身体拘束の適正化・感染症対策・BCP他）への参加							
主な行事等		・季節のイベント・事業所外活動																	